

ニューワンボディーアラーム MODEL 46-1101

取付／取扱説明書

このたびはツーフィットの製品をお買いあげ頂き、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本「取付／取扱説明書」をよくお読みください。なお、お読みになった後もお手元におき、ご活用ください。

本製品の特徴

今までのセキュリティーとは違い、面倒な配線を最小限に、そしてコンパクトにサイレン内部に振動センサー／リモコン受信部等を内蔵しました。このため、サイレンをエンジンルーム内に固定し、バッテリーのプラスとマイナスを接続するだけで立派なセキュリティーに！ たった2本の配線でOKです。

搭載している機能

- 2ステージショックセンサー：ショックセンサー（8段階で感度調整可能）内蔵。軽度の衝撃が加わった時にはサイレンが断続的に5回。重度の衝撃を受けた場合には30秒間6パターンのサイレン音で威嚇します。
- パニックモード機能：リモコン操作でアラームを鳴らして威嚇したり、駐車場などで車の場所を確認できます。


目次


1 安全上の注意	P 2	4 内容物一覧	P 4
2 使用上の注意	P 3	5 取付要領	P 4
3 取付に必要な工具	P 3	6 操作方法	P 5

1 安全上の注意

本製品は安全に十分配慮した設計／製作を行っております。しかし、電気製品は取扱方を間違えたまま使用すると、火災やショート、感電などにより、思わぬ事故を招くことがあります。また、取付の際も注意を怠ると、部品や使用する工具などにより思わぬ怪我をすることがあります。事故を未然に防ぐため、次の点をお守りください。

表示区分の説明

 **警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うなどの危険の発生が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

..... **警告**

- 配線の切断／接続時には、銅線の先端の取扱に十分注意してください。むき出しの銅線の先端が指先等に刺さり思わぬケガをすることがあります。
- 取り付け後、製品が正常に作動しない場合は、再度、配線状態を確認し、誤配線があれば正しくやり直してください。配線が正常にもかかわらず作動しない場合、通電をやめて配線の緩みやバッテリーの電圧、受信機本体へのリモコン登録等を再度チェックして下さい。
- 本製品は12V専用で作られています。24V仕様ではお使いになれません。また、家庭用コンセント等には絶対に接続しないでください。
- 取付の際、および使用中にサイレンの音で鼓膜を痛めないようご注意ください。
- 取付作業前に必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を接続したままの取り付けはショートや感電など重大な事故につながります。
- ※. バッテリーマイナス端子を取り外す際、消えると困るラジオのメモリー内容などをメモしておき、取付完了後に再入力してください。
- 本製品の分解や改造は絶対に行わないでください。保証・サービスの対象外となります。

..... **注意**

- 製品を本来の目的外に改造された場合や外国で使用した場合の責任は一切負いません。
- 本製品は原則として、開封、使用後の返却には応じられません。また、取り付けの際、万が一、製品及び車両の破損、事故、作業中のケガ等が発生しても一切責任を負いません。取り付けの際は十分注意してください。
- 本製品は自動車のみで使用してください。付属品以外のアクセサリを使用すると本製品にダメージを与えたり、事故の原因となりますのでおやめください。

2 使用上の注意

- 急ブレーキ等の振動、揺れでメインユニットが飛ばないようにしっかり車に固定してください。
- 配線は手や足が引っ掛からないような位置に行ってください。
- 本体は水に濡れないよう十分注意してください。水は電気回路を傷める原因になるだけでなく感電する恐れもあります。
- 本体とリモコンを高温や直射日光の当たるところに置かないようにしてください。各電気パーツの寿命を縮めるだけでなく、本体樹脂が歪むおそれがあります。(耐熱-20℃~+60℃)
- 製品を落とさないよう気を付けてください。落下によって製品が正常に操作できなくなることがあります。また、製品の寿命を縮めることにもなります。
- 本体が破損したり、煙や焦げた臭いがしたら、配線等のショートや水濡れをチェックしてください。

3 取付に必要な工具

本製品の取り付けにあたり、次のような工具及び部材を別途ご用意ください。

工具

ドライバー (+/-)、小型ドライバー、スパナ、メガネレンチ、内装外し、ニッパー、ラジオペンチ、電工ペンチ、電動ドリル、ハンドテスター(検電ランプ※注.)

注意

※注. 検電ランプでも分岐・接続する信号の検出は可能ですが、より確実に作業するには、車種によっては出力される電圧を正確に見極めるハンドテスターをご用意ください。

部材



ギボシ端子(オス/メス)
オス用スリーブ、メス用スリーブ



クワ形端子



エレクトロタップ

4 内容物一覧

取付作業前に、部品がすべて揃っているかの確認を行ってください。



ニューワンボディーアラーム本体



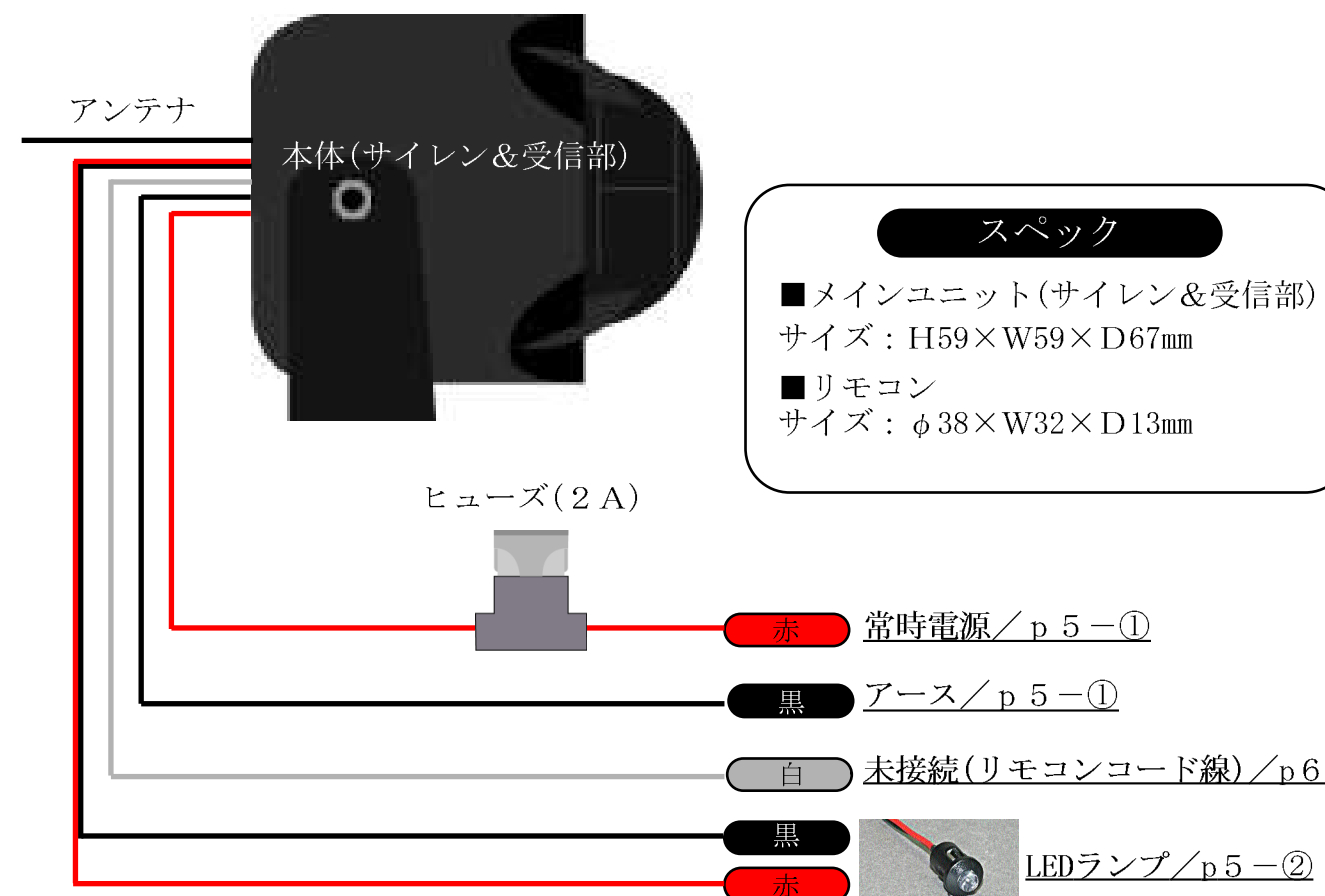
取付ブラケット、固定ねじ



リモコン

5 取付要領

ニューワンボディーアラーム接続概略



①メインユニットの取付

- ①本体(サイレン&受信部)をエンジンルームの直接雨水がかからない場所にタッピングスクリュー等で固定してください。(既存のボルトに共締めしてもよいです)
- ②本体から出ている常時電源線(赤)をバッテリーのプラスターミナルに、アース線(黒)をバッテリーのマイナスターミナルに接続します。
- ③アンテナ線(12cmほどの長さワイヤー)をまっすぐ伸ばし、車のボディに触らないよう取り回します。

注意

- ※. 受信感度の悪化を招くため、アンテナは決して切ったり延長したりしないでください。
- ※. バッテリーがエンジンルームにない場合、ジャンクションBOXの電源端子から分岐するかエンジンルームまで延長、もしくは他の場所に固定してください。

②LEDランプの取り付け

LEDランプ(黒、赤)



※. LEDランプは固定しなくても機能には全く影響ありません。

運転席から見やすい位置に直径6mmの穴を開け、LEDランプを差し込みます。なお、LEDランプをパネルの表側からはめ込みたい場合、配線を一旦カットするか、ランプホルダーからLEDを引き抜く必要があります。

6 操作方法

●防犯システムセット



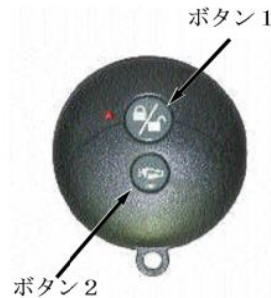
●防犯システム解除



●ショックセンサー解除



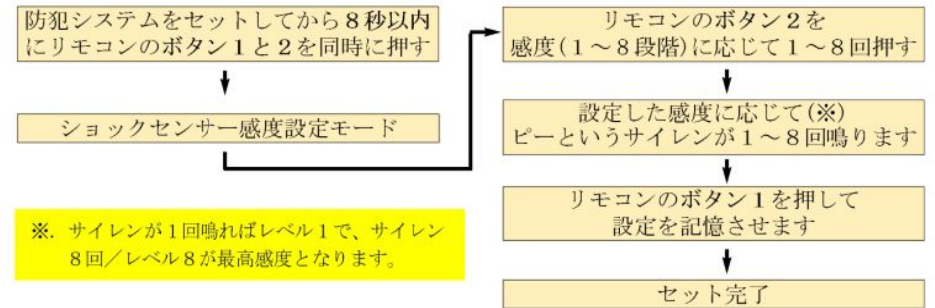
●パニックモード



セキュリティーが反応した場合
防犯システムを解除した際にピーというサイレン音が4回鳴った場合、防犯システムセット中にシステムが動作したことを示します。

●ショックセンサーの感度調整

手元のリモコン操作によって、ショックセンサーの感度を調整することができます。ご使用の状況に合わせてセンサー感度を調整してください。

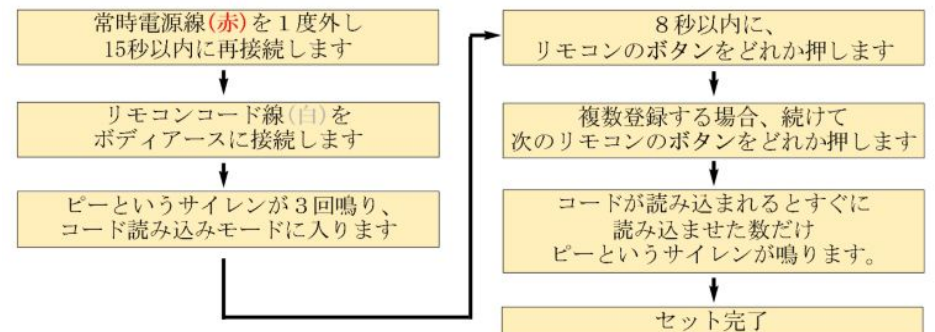


※. サイレンが1回鳴ればレベル1で、サイレン8回/レベル8が最高感度となります。

●リモコンコードの読み込み

リモコンコード線(白)

リモコンを紛失・破損した場合、もしくは複数のリモコンを使用したい場合は、以下の手順に従ってリモコンコードを読み込ませてください。なお、1つのモジュールに対して、リモコンは4つまでプログラミングすることができます。



※. リモコンのコード読み込みを行うと現在の設定はクリアされるため、リモコンを1つ追加で読み込ませるときも、他のリモコンを同時に再読み込みさせる必要があります。また、コード読み込みモードに移行後、8秒以上経過するとリモコンは設定されず、コード読み込みモードは自動的に終了します。

2017MAY改訂 **to FIT**

本製品は生産後及び出荷前にダブル動作チェックをし、万全の状態でお客様にお届けしております。取り付けに関しましても、この説明書をよくお読みになって破損や事故のないよう十分注意していただくようお願い申し上げます。